

平成25年度総合型地域スポーツクラブサミット in 山形

【テーマ】 「新しい公共」を担う総合型地域スポーツクラブ ～クラブの公益性を高めよう～
【日時】 平成25年10月27日（日）
【場所】 山形県総合運動公園



主催者



講師

【開会行事】 10:00 ～



あいさつ

山形県教育委員会スポーツ保健課
課長補佐 堀江 昭 浩



あいさつ

山形県体育協会
事務局長 小川 潔

【パネルディスカッション】 10:15 ～



《コーディネーター》

埼玉県体育協会クラブアドバイザー

伊倉 晶子 氏



《パネリスト》

右：山口県ゆうスポーツクラブマネジャー

菅岡克則氏

左：宮崎県いいの夢クラブ理事

奥松成安氏

【分科会】 13:30 ～



《第1分科会》

ファシリテーター：菅岡克則氏



《第2分科会》

ファシリテーター：奥松成安氏





《第3分科会》

ファシリテーター：伊倉晶子氏



【閉会行事】 15:40 ～

を担う総合型地域スポーツクラブ ～クラブの公益性を高めよつ
会 (公財)山形県体育協会 山形県総合型地域スポーツクラブ連絡



あいさつ

山形県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会
会長 鎌田博子



総合型クラブが「新しい公共」として公益的な事業を展開するために行政とどのように関わればいいのか。埼玉県体協クラブアドバイザー伊倉晶子氏、山口県ゆうスポーツクラブマネージャー菅岡克則氏、宮崎県いいの夢クラブ理事奥松成安氏の三名をお招きして研修と協議を行いました。

午前中のパネルディスカッションでは菅岡氏と奥松氏にパネリストとしてクラブの事例発表を行い、伊倉氏のコーディネートでディスカッションを展開してもらいました。フロアからの質問を上手く拾い上げてもらい、多くの情報をお聞きすることができました。

午後は三つの分科会に分かれ、その中でも小グループを作ってディスカッションを行いました。参加者はそれぞれのクラブの課題を見つめ、グループ内での話しをヒントに解決策を探っていました。

クラブの将来像をしっかりと見据え「クラブの夢」を発表する参加者の姿を拝見し、『夢』は必ず実現できると強く感じました。皆様の今後益々の活躍とクラブの発展を願います。